



vol. 182
 令和5年7月18日(火)
 制作：上田商店サークル会
 AM8:00送信

暑中お見舞申し上げます

毎年、甚大な被害をもたらす自然災害、今年こそ平穏な夏であって欲しいと願っています。ウクライナ戦争もいまだ終結の兆しさえ見えない状況。国内でも、電気料金の大幅値上げや食料品を含めた値上げラッシュ。生活を直撃する不安な状態が続いています。が、心ときめくニュースもあります。“本場大リーグのファンも驚愕する「二刀流」大谷翔平選手”。“最年少で名人位まで登りつめた藤井聡太七冠”これからの活躍も見守りたいと思っています。今回も、メンバー各社様々な情報を持ち寄り話し合いました。 上田サークル会 会長 上田 良堂



社 長	専 務	部 長		

—上田サークル会 例会報告—

なぜ? レトロブーム

若者は、なぜレトロに惹かれてしまうのか? 便利さが当たり前になった若い世代は、あえて手間をかけることは逆に魅力的なこと。苦労もなく何でもできてしまう現在の環境に味気なく、物足りなさを感じている。贅沢な悩み、若い世代は「不完全さ」に惹かれている。

最近では、「銭湯」に行く若者が増加。銭湯をテーマにしたイベントも増えている。そして、「純喫茶」看板メニューが異なる“素朴で自然な美味しさ”やファミレスに比べ“落ち着くシックな空間”が人気。また、ミュージシャンがカセットテープで新譜をリリースするなど「カセットテープ」が大ブームとなっている。

vol.180掲載の「自由でユニークな看板」同様、昔の風情を残しつつ新しさとの融合。工夫やアイデアが必要だが、看板を含めた“自由さが一番”。若い世代が魅力を感じるパフォーマンスが重要だと思う。

「普段着サブスク」

15年2月に開始した「月額制ファッションレンタルサービス」は、スタートアップ企業。会員1人ひとりに合ったスタイルをプロが提案する国内で初めての「普段着サブスク」。会員の中心層は、仕事、育児に忙しい20代後半から40代の女性。有料契約会員は3万2,204人(22年6月期)。売上高は33億9,000万円(同、前期比17.4%増)に達し、22年7月サービス開始から7年で東証グロース市場に上場した。

こういったサブスクが増えればクリーニングの需要も増えていくように思う。

2024年問題

2024年問題とは、時間外労働の上限規制などを含んだ、働き方改革関連法の施行による様々な問題のこと。一部業種は適用が猶予されていたが24年4月から適用されるため、物流業界に大きな影響を及ぼす。

物流業界の問題は、人材不足・高齢化、長時間労働や増え続ける物流増。そして、関連法は、時間外労働の上限規制適用、割増賃金引上げや勤務間インターバル制度。

マスコミでは、様々なシミュレーションがされている。多くの企業では、物流の効率化などに動いている。運送費の高騰だけではなく遅延や配達不可能などの問題も起こる可能性があると思う。影響を具体的に感じるのは来年かもしれないが、今から全体を理解した上で対策を講じておくことが大切だと思う。

世界的に広がる古着市場

欧米だけでなくアジアでもブーム、世界的に広がる古着市場。米国の市場規模は、オンライン販売が成長を牽引し、27年には、22年の約1.8倍の700億ドルに拡大すると予測されている。日本でも、様々な分野でリユース品の注目度が高まり、22年に3兆円、25年には3.5兆円以上になる見込み。これまで誘致されなかったSCや百貨店、地方にも広がっている。

今後も拡大が期待できそうな古着市場。他企業とのタイアップが重要だと思うが、色々な面から検討する価値がありそうに感じる。また、普段からクリーニングの特長やメリット(生地への負担減や抗菌加工など)を丁寧に情報提供していくのも大切なことだと思う。

今回も、他業種情報を含め提案をまとめました。

ラグジュアリーホテルが不足

2026年の需要推計で、インバウンドのコロナ禍前水準(約3,000万人)への回復や 客室稼働率85%を前提にした場合、関西地域のラグジュアリーホテル(客室単価10万円以上)の需要客室数4,585室、供給客室数3,273室と試算され、需要に対して供給が不足する可能性が示唆された。府県別では、大阪府では現状公表されている新規開業計画を織り込んででも旺盛な需要に対応できない恐れがある。

また、関西においては、25年の大阪・関西万博。将来的なIR(統合型リゾート)の整備などが実現すれば、富裕層を含めた観光マーケットが拡大していくものと考えられる。

今後、関西のクリーニングも良くなると思われる。今から準備しておくのも大事なことだと思っている。

物価指数から考える

4月の消費者物価指数。総合指数は、2020年を100として105.1【生鮮食品を除く104.8】。前年同月比は、3.5%の上昇【同、3.4%の上昇】、前月比(季節調整費)は、0.6%の上昇【同、0.5%の上昇】となっている。勤労者世帯・引退世帯の消費性向(二人以上世帯。引退世帯は世帯主が60歳以上無職)では、勤労者世帯が約65%、引退世帯は約130%となっている。60歳以上をターゲットにするのも有りだと思う。

企業物価指数は、前月比+0.2%(前年比+5.8%)となっており依然として厳しい状況。 クリーニングも値上げをしないとじり貧になるのではないかと思う。

酷暑の夏、電気代高騰

酷暑の夏を迎え、電気料金は様々な原因で大幅に値上げされました。意識調査では、7割以上がエアコンの使用をためらい、使用自体を控えようと思っている人が6割以上もいる。エアコンに頼らない快適環境づくりとして、熱帯夜でも気持ちよく眠れる冷感敷きパッド・抱き枕などひんやり寝具が注目を集めている。

クリーニング店にできることを考えてみると、Yシャツなどへの冷感加工。需要が増加している帽子やひんやり寝具のクリーニングへの呼び込み。また、昨年大人気だった“ひえリング”や“車用傘型サンシェード”など冷感グッズの店頭販売も面白いと思う。

スマホ会員アプリの活用

利用するお客様と店とのいい関係を築くためにも“クリーニング店専用スマホ会員アプリ”の活用はどうかと思う。『お客様と店との情報交換』 お客様は、アプリ登録も簡単で、会員証やお引取り票の代わりに使用できる。店は、販促クーポンやお知らせ。また、写真を載せるなどタイムリーなメッセージの配信が可能。販促費の削減ができる。

会員数が増えればメリットも大きい。今後の展開のためにももう少し力を入れてはどうかと思っている。

“高性能油吸着シート”

不要になった布団から天然繊維の綿(わた)を選別。高温消毒漂白洗浄して脱脂綿をシート状に成形。素材本来の吸収力が格段に向上した。油だけでなく、水の吸収力も抜群の“高性能油吸着シート”。現状、水での洗浄はされていないが、高温水・洗剤・塩素系漂白剤を使用した高温洗浄を行い非常に衛生的でクリーンな再生綿だ。

水と油が混在する場面での効果を発揮。工夫すれば有効な使い方がありそうに思う。天然植物繊維であり、SDGs活動にも貢献できるアイデア商品だと思う。

この情報に関するお問い合わせ・ご注文は、お気軽に右記の **上田商店** までお願いいたします。

☐電 話 06(6633)4621 担当:上田
 ☐F A X 06(6633)4625 (24時間受付中)

☐営業時間 AM 9:30~PM 5:00(月~金)
 ☐URL <http://www.uedashouten.jp/>